

成年後見制度利用促進基本計画にかかる国のK P I／目標				
認知症などにより物事を判断する能力が十分ではない人の権利を守る成年後見人等について、制度の案内や相談等をおこなう。				
成年後見制度利用支援事業				
認知症などにより物事を判断する能力が十分ではない人の権利を守る成年後見人等について、制度の案内や相談等をおこなう。				
目標値	毎年度 市長申立て30件以上 専門職派遣12件			
内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
市長申立件数	17件	17件	21件	29件
専門職派遣件数			12件	8件
申立費用助成件数	10件	10件	4件	9件 （予定を含む）
報酬助成件数	9件	14件	13件	12件
報酬助成非該当件数	3件 （生保世帯2件）	3件 （生保世帯1件）	4件 （生保世帯3件）	0件
パンフレット等による 相談窓口の周知			配布数 1,800部	配布数 1,000部
市民向け成年後見講座の開催	1回	1回	1回	1回
成年後見制度情報交換会の開催	5回	5回	2回	3回

成年後見制度利用促進基本計画にかかる国のK P I／目標				
認知症などにより物事を判断する能力が十分ではない人の権利を守る成年後見人等について、制度の案内や相談等をおこなう。				
よこすか市民後見人等運営事業				
専門職（弁護士や司法書士、社会福祉士等）や法人（社会福祉法人、社団法人等）、知人等、親族以外の成年後見人等（第三者後見人）を養成する。				
目標値	毎年度 市民後見人延選任数 毎年10人増			
内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
市民後見人の延選任数	34人	40人	54人	61人
市民後見人の養成人数	8人	13人	0人	養成研修中
市民後見人等運営事業推進会議の実施	2回	2回	1回	3回
市民後見人受任調整会議の開催	4回	2回	6回	1回
市民後見人連絡会の開催	4回	4回	0回	2回
専門職後見人連絡会の開催	1回	1回	0回	0回

◎横須賀市高齢者保健福祉計画のなかで定めている目標値

高齢者虐待防止事業				
要援護高齢者などの高齢者虐待に関する相談をおこなう。				
目標値	毎年度 高齢者・介護者のためのこころの相談 60人			
内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
高齢者・介護者のためのこころの相談	56人	45人	43人	20人
相談者数	170人	134人	164人	135人
ネットワークミーティング	29回	28回	19回	12回

認知症施策推進大綱における国のK P I／目標 【認知症に関する理解促進 1】				
内容	企業・職域型の認知症サポーター養成数 400万人（認知症サポーター養成数 1200万人（2020年度））			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症サポーター養成事業			
内容	認知症の人や家族が安心して暮らし続けることができる地域づくりの推進を図るため、認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成する。			
目標値	毎年度 1,000人の認知症サポーターの養成			
実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
	新規 2,089人 累計 24,293人	新規 1,921人 累計 26,214人	新規 575人 累計 26,789人	新規 600人 累計 27,377人
認知症施策推進大綱における国のK P I／目標 【認知症に関する理解促進 6】				
内容	世界アルツハイマーデー及び月間における普及・啓発イベント等の開催			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症地域支援推進員設置事業（世界アルツハイマー月間イベント）			
内容	世界アルツハイマー月間（9月）に認知症への理解を目的とし、普及イベントを実施。（令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、非接触型イベントとして認知症の人と家族のマークと、認知症当事者や家族、支援者によるカードを配布） パネル展示の実施			
目標値	毎年度 9月に普及イベントを実施			
実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	認知症フェスタの開催 パネル提示の実施	認知症フェスタの開催 パネル提示の実施	認知症の人と家族のシールを配布（920人）・パネル提示の実施	認知症の人と家族のシールを配布（650人）・パネル提示

認知症施策推進大綱における国のK P I ／目標 【早期発見・早期対応、医療体制の整備 30】				
内容	初期集中支援チームにおける訪問実人数全国で年間40,000件、医療・介護サービスにつながった者の割合 65%			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症初期集中支援事業			
内容	認知症初期集中支援チームの活動により、認知症やその疑いのある人に対して必要な支援につなげる。			
目標値	—			
実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
	チーム数 3チーム	チーム数 4チーム	チーム数 4チーム	チーム数 4チーム
	新規相談 47件	新規相談 49件	新規相談 29件	新規相談 32件
	医師訪問相談 13回	医師訪問相談 29回	医師訪問相談 50回	医師訪問相談 25回
	医療のみ 23.4%	医療のみ 20.4%	医療のみ 17.2%	医療のみ 12.5%
	介護サービスのみ 8.5%	介護サービスのみ 0%	介護サービスのみ 0%	介護サービスのみ 0%
	医療・介護サービス 23.4%	医療・介護サービス 26.5%	医療・介護サービス 48.2%	医療・介護サービス 9.3%

認知症施策推進大綱における国のK P I / 目標【相談先の周知8】【早期発見・早期対応、医療体制の整備32】				
内容	広報紙やホームページ等により、認知症に関する相談窓口の周知を行っている市町村 100%			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症高齢者相談事業			
内容	認知症の人や認知症を疑われる人が、できるだけ早期に診断を受け、今後の生活について相談ができるようホームページにて相談窓口の周知を行っている。			
目標値	認知症相談件数(随時) 2,000件			
実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(12月末現在)
	随時相談件数 2,385	随時相談件数 1,819	随時相談件数 2,244	随時相談件数 2,478

認知症施策推進大綱における国のK P I／目標【相談先の周知11】【早期発見・早期対応、医療体制の整備32】				
内容	市町村における「認知症ケアパス」作成率１００％			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症ケアパス事業			
内容	認知症と疑われる症状が発生した時に、認知症の進行に合わせて受けられる医療・介護サービスなどの「ケアの流れ」を認知症の人やその家族に提示するものを配布する。			
目標値	毎年度 ５,０００部配布			
実績	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度（12月末現在）
	配布数 ７,２72部	配布数 ７,186部	配布数 ４,641部	配布数 ２,987部

認知症施策推進大綱における国のK P I／目標【認知症の人本人からの発信支援 17】				
内容	全市町村において本人の意見を重視した施策の展開			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症地域支援推進員設置事業・認知症高齢者相談事業			
内容	若年性認知症本人ミーティングの開催や認知症高齢者等支援連携会議の開催 若年性認知症支援コーディネーター、関係団体とのネットワークの推進多職種連携により、本人の意見を集約する。			
目標値	本人の意見を集約する機会を設ける			
実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
	認知症高齢者等支援連携会議 2回開催	認知症高齢者等支援連携会議 2回開催	本人ミーティングの開催（1 回5人参加） 認知症高齢者等支援連携会議 中止	本人ミーティングの開催 （2回3人参加） 認知症高齢者等支援連携会議 1回開催

認知症施策推進大綱における国のK P I ／目標【認知症の人の介護者の負担軽減の推進 43】				
内容	認知症カフェを全市町村に普及 （2020年度末）			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症地域支援推進員設置事業			
内容	認知症カフェの把握及びネットワークの形成。認知症カフェの周知			
目標値	認知症カフェの設置状況の把握			
実績	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度（12月末現在）
	把握数 11	把握数 13	把握数 17	把握数 18
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症高齢者相談事業			
内容	認知症高齢者を介護している方を対象に、介護者相互の励まし合いと負担の軽減を目的に、集いを開催する。（令和元年度まで年18回、令和２年度から年6回開催）			
目標値	－			
実績	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度（12月末現在）
	集い参加延人数 49人	集い参加延人数 54人	集い参加延人数 12人	集い参加延人数 19人

認知症施策推進大綱における国のK P I／目標 【「認知症バリアフリー」の推進 50】				
内容	全市町村で、本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組み（チームオレンジなど）を整備			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症地域支援推進員設置事業・認知症サポーター養成事業			
内容	チームオレンジ整備にむけての仕組みづくり。よこすかオレンジラインの開始により認知症サポーターをつなぐ。ステップアップ講座の開催など			
目標値	よこすかオレンジラインの登録者数の200人増加 認知症オレンジパートナー養成講座を毎年度実施			
実績	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度（12月末現在）
	—	—	821人	1252人

認知症施策推進大綱における国のK P I／目標 【「認知症バリアフリー」の推進 52】				
内容	市町村の圏域を越えても対応できる見守りネットワークを構築			
上記に基づく横須賀市の関連事業				
関連事業名	認知症高齢者相談事業			
内容	認知症等で行方不明になる可能性のある高齢者について、発生時に活用できるよう、神奈川県認知症等行方不明SOSネットワークに事前登録する。また、行方不明になった認知症高齢者等が市外への移動が疑われる場合に、県を通じて他都市に情報提供し捜索協力を依頼する。			
目標値	－			
実績	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度（12月末現在）
	事前登録者数 85人	事前登録者数 90人	事前登録者数 103人	事前登録者数 91人
	依頼件数 ２件	依頼件数 ２件	依頼件数 ６件	依頼件数 ３件

認知症施策推進大綱における国のK P I／目標 【「認知症バリアフリー」の推進 60】

内容	成年後見制度の利用促進について（2021年度末） ・中核機関を整備した市区町村数 全1741市区町村 ・中核機関においてパンフレット等による成年後見制度や相談窓口の周知を行っている市区町村数 全1741市区町村 ・中核機関において後見人候補を推薦する取組を行っている市区町村数 800市区町村 ・中核機関において後見人支援の取組（専門職の雇い上げ等により相談や手続支援を（実施）を行っている市区町村数 200市区町村 ・協議会等の合議体を設置した市区町村数 全1741市区町村 ・市町村計画を策定した市区町村数 全1741市区町村 ・国研修を受講した中核機関職員や市区町村職員等の数 3500人 ・後見人等向けの意思決定支援研修が実施される都道府県の数 全47都道府県			
成年後見制度利用支援事業				
関連事業名	成年後見制度利用支援事業			
内容	認知症などにより物事を判断する能力が十分ではない人の権利を守る成年後見人等について、制度の案内や相談等をおこなう			
目標値	毎年度 市長申立て30件以上 専門職派遣12件			
内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（12月末現在）
市長申立件数	17件	17件	21件	29件
専門職派遣件数			12件	8件
申立費用助成件数	10件	10件	4件	9件 （予定を含む）
報酬助成件数	9件	14件	13件	12件
報酬助成非該当件数	3件 （生保世帯2件）	3件 （生保世帯1件）	4件 （生保世帯3件）	0件
パンフレット等による 相談窓口の周知			配布数 1,800部	配布数 1,000部
市民向け成年後見講座の開催	1回	1回	1回	1回
成年後見制度情報交換会の開催	5回	5回	2回	3回